

北毛保健生協組合員現勢

2024年5月末時点

組合員 18,311人
出資金 7億4,960万円
1人平均出資金 40,937円

組合員自身の力で組織を
大きく強くしましょう！

くらしと医療

発行所

北毛保健生活協同組合

〒377-0005 渋川市有馬237-1
TEL 0279-24-2141 FAX 0279-24-8873
発行責任者 阿久澤 咏
編集責任者 くらしと医療編集委員会
印刷所 上武印刷株式会社



総代会会場（プレヴェール渋川 2階）



高木勉 渋川市長



議長の渡辺洋子総代・角田喜和総代（赤城支部）

総代会は、小野實常任理事の開催宣言で始まり、来賓として、高木勉渋川市長、大貫晴雄県生協連会長理事より祝辞をいただきました。

阿久澤咏理事長はあいさ



諏訪憲治専務理事



阿久澤咏理事長



大貫晴雄県生協連会長理事

つて、23年度はコロナ禍を乗り越えた様々な活動が取組まれた。誰もが安心して長生きできる社会・若い世代にどうアプローチするか・班や支部の役割は何か・経営、事業が継続できる組織強化など、全国的に共通する課題

コロナ禍 乗り越えた力
活動前進のバネに！
第63回通常総代会開かれる

を北毛保健生協はどう捉えて活動を進めるかが課題と述べました。



角田行生特定監事

諏訪憲治専務理事は第1号議案の23年度事業報告・決算報告、第2号議案の24年度事業計画・予算、第3号議案の役員報酬についての提案を行いました。角田行生特定監事は第4号議案の監事監査及び第5号議案の定款の一部改訂について提案しました。

議案は、書面議決ともに賛成多数ですべての議案が承認・可決されました。

議事終了後、2023年度に活躍された方々の支部表彰、組合員表彰が行われました。支部表彰では、仲間ふやし、出資金ふやし、班会開催の3つが表彰対象となります。仲間ふやし、吉岡支部（年間134人）、出資金ふやし、赤城支部（年間532万5千円）、班会開催目標達成支部は豊秋支部（年間66回）が代表して表彰されました。組合員表彰では、年間12人以上の仲間ふやしを達成された方と職場の表彰を行いました。年間で36人の仲間ふやしを達成された赤城支部の木暮洋子さんが代表して表彰されました。



橋本真也常任理事



職員表彰の千木良美恵さん



個人表彰の木暮洋子さん

閉会にあたり、橋本真也常任理事が「締めめの挨拶は10回目、無事に終わって良かった。いのちの章典は患者の権利章典から始まった。皆さんの実践報告も欲しい。西部地域包括支援センター、cafeあじさいは4支部以外には携われない。建替は全体に係る意見をまとめて提案したい」と締めくくりました。

（2面に続く）



あれから60年以上過ぎた。中学生の時、クラスのス生徒全員ができるまで暗唱させられた。日本国憲法前文である。あの時の教室の様子がよみがえる。当時まだ戦後10数年しかたっていないかったのだ。「政府の行為によって再び戦争の惨禍がおこることのないように」「平和を愛する諸国民の」ところだけいまも覚えてる。社会科のN先生、顔を真っ赤にして口から唾を飛ばして語る人だった。

その教え子の私たちは、自覚するもしないも、その憲法のもとでその後の人生を過ごしてきた。恋人を再び戦場に送るな、子どもたちを再び戦場に送るな、いまは孫たちを戦場に送るなと、時々スローガンを掲げてきた。憲法の話が話題になるたびにN先生を思い出す。14歳のこどものころの奥深くに残してくれてありがと。

5月の憲法集会で講師の先生が、今全国に憲法9条の碑が37基も建てられていると言っていた。渋川でもそんな取り組みができたらいいなと思う。

●憲法九条「防火壁」と講師言い 憲法に守られ育つ戦後生まれ

（Y・W）

これからの新型コロナワクチン①

北毛保健生活協同組合 北毛診療所 所長 菅野圭一

2024年3月31日に新型コロナワクチンの全額公費による無料接種（特例臨時接種）が終了しました。厚生労働省のホームページを見ると、新型コロナワクチンは2024年秋から、国と市町村の補助はあるものの原則有料で、接種期間を限定して年1回（今のところ「秋冬」と表現）、65歳以上と60～64歳の特別な疾患のある方を対象として行われるようです。つまりインフルエンザワクチンと同様の接種となるわけです。また、それ以外の時期または対象の方は任意接種（原則全額自己負担）となるようです。皆さんの中には新型コロナ感染症が5類になり1年以上たった今、これからのワクチン接種をどうしようか迷っている方も多いのではないのでしょうか？そこで、新型コロナワクチンのメリットとデメリットの情報から、接種の是非を考えてみたいと思います。

まずメリットですが、はっきり根拠が示されているのは重症化予防効果です。変異株の影響でワクチンによる発症予防効果（症状が出ることを抑える）はほとんど期待できなくなってしまいました。しかし、ワクチン未接種者に比べ、追加接種者は接種後6か月の時点で入院や死亡が3分の1に減少している（重症化が予防されている）ことが示されています。ただ、その後時間経過とともに少しずつその効果は弱まってしまうようです。その他、無症候性感染者からの感染拡大予防効果、ロングコビットの予防効果、小児のまれな重症合併症である「小児多系統炎症性症候群」の減少効果などの可能性が示されています。

メリット：重症化予防（ほぼ確実）、無症候性感染者からの感染拡大予防・
ロングコビットの予防・小児多系統炎症性症候群予防（可能性あり）
8月号に続く…

北毛病院の発熱外来受診について

【お会計について】

感染拡大防止の為、受診当日は診療費のお支払いなく、お帰りいただきます。後日（体調改善後）、お支払いをお願いいたします。ご請求額はおおよそ以下の通りです。

（負担割合はお持ちの保険証により違います）

《発熱外来受診時の金額（目安）》（PCR検査を含む）

負担割合	時間内診療	時間外診療	休日診療	深夜診療	新型コロナウィルス治療薬
1割	1,500円	1,800円	1,900円	2,200円	9,000円
2割	3,000円	3,600円	3,800円	4,400円	18,000円
3割	4,500円	5,400円	5,700円	6,600円	27,000円

※こども医療等の「福祉医療受給者証」をお持ちの方はお支払いはありません。

（1面からの続き）
9人の総代から発言通告があり、質疑応答がありました。主な発言を紹介しました。

坂田常治総代（吉岡支部）



足立みどり総代（半田支部）

足立みどり総代（半田支部）は北毛保健生協が「医療福祉生協のいのちの章典」をいかに実践し、発展させていくかを訴えました。

諏訪憲治専務理事は、これまでの歴史を踏まえ前向きに取り組むこと、具体的内容については検討すると



角田すみ江総代（豊秋支部）は医療福祉生協の通信教育を班会として仲間と学んだ経験から、その後繋げる場の設定と地域活動に役立つ中型バス車両の要求が出されました。

諏訪憲治専務理事は、学習効果を上げるため専門職である職員が関わったことは喜ばしく、生協の良さを発信することが重要であると



小林美津子総代（市街地西部）は、運営委員会での提案を元に生まれた新たな班会メニューを紹介しました。また生協の年間企画行事の実施間隔について希望を述べました。続けて、「心理的安全性のある職場づくりと職員のメンタルヘルス



加藤悦子総代（金島支部）は地域の居場所「Café あじさい」運営及び渋川市西部地域包括支援センターの役割を述べ、建物の建て替えの要望と特別増資運動について訴えました。

諏訪憲治専務理事は、新たな企画実施間隔については配慮することを述べました。更に、人の確保と育成については重要課題として認識しており、「民医連育成指針」等を活用実践すると



宮内孝子総代（赤城支部）は13年間続けてきた放射線測定の結果を多くのの人々に伝えること及び更なる継続の重要性を述べました。また、健康チェックが地域のサロンからの要請であることを紹介しました。

諏訪憲治専務理事は、重要な継続報告であること、更にその経験が他の地域へも広がることを期待すると



平形和久総代（金島支部）は損益分析も取り入れた経営課題に全職員が向き合うこと、また組織の情報連携の重要性について発言しました。

諏訪憲治専務理事は、全職員での取り組みとして行っている経営検討会の開催継続並びに職場の連携の重要性について述べ、垣根の低い職場文化の構築を目指す」と返答しました。



梅沢芳夫総代（北橋支部）はNPO法人北毛ささえあいの会との関係性についての質問、高齢者の移動手段について意見を述べました。

諏訪憲治専務理事は、NPO法人は別法人であるものの生協の活動内容と密接に関わっていると返答しました。

中野良枝総代（金島支部）は「あゆみの会」の活動実態に触れ、広くボランティア参加の呼びかけを行いました。



2024年5月 加入
（横巻）
榑原 和子
横原 沙織
（吉岡）
新井 こと子
高橋 雅江
永田 敦信
馬場 美子
福田 美代子
二瓶 早智子

（八木原）
須田 節子
（豊秋）
桑原 三子
佐藤 庸博
白勢 夫三
鈴木 功子
鈴木 洋子
古家 功子
木暮 順子
須田 恵子
茂田 悦子
石田 子

（下田）
伊藤 健
及川 健
（小野上）
飯塚 春枝
唐澤 崇子
吉澤 崇子
赤城 明彦
木暮 明彦
（横巻）
浅見 菜々子
子持 菜々子

北毛保健生協に加入して、
健康な暮らしを!!

医療講座



「あんだって!」難聴は認知症の
リスク因子なんだって!

北毛病院 外科 助川 晋作

難聴は70代の6〜8人に1人は日常生活に支障を感じる程度の難聴があり、その割合は年齢と共に増加し、高齢化社会における身近な健康問題となっています。

軽度の難聴は「話を聞いてない」と勘違いされるのも嫌なので、志村けんのように「あんだって!」と聞き返さず「そうだね」と返事をしたり、伝える側もなかなか伝わらないので適当になっていき、お互いに面倒だからと断片的に聞こえるもので自分の経験で判断してしまうことが少な

くありません。また補聴器は、高価、壊れそう、失くしそうと三拍子揃ってハードルが高く、なかなか手がつけれないようです。

しかし、難聴を修正することが、認知症の最大の予防効果を上げるという報告が2020年にLancet国際委員会にて提言されています!「認知症を修正可能な12要因」のうち、難聴8%、うつ4%や社会的孤立4%も難聴に関連しているものもあると考えれば、難聴を修正するだけで16%もの認知症予防効果があるかもしれません。

まで助成金が出る場合があります。条件や詳細は市のホームページから確認してください。

北毛病院 看護部 身体抑制低減活動
「認知症マフ」の取り組み

北毛病院 看護部長 林 章子

認知症マフとは…マフは筒状のカラフルにデザインされたニット製品、英国では「トゥイドルマフ」と呼ばれ、認知症の人の落ち着かない手を穏やかに温かく保ち、触覚や視覚という感覚を用いたケアに活用されています。

中世のイギリスやフランスの貴族が使っていたもので、彼らは筒の中に両手を入れて暖を取っていたのです。手袋と比べると、筒の中で自由に手を動かせるのが特徴です。「マフ」はその後、認知症患者の不安を和らげる役割を果たすようになりました。



18年ごろから「認知症マフ」として普及が進み、認知症患者の不安緩和や介助をスムーズに行うために役立てられています。

北毛病院でも「認知症マフ」を使いたいと思い、院所利用委員会の皆さんに声をかけさせていただきました。数日の間に編んでできてくれました。早速活躍しています。編み物ができる方、ぜひ協力してください。

職場紹介 15

北毛介護福祉センター

事業所は北毛病院の西側にあり、日当たりも良く静かな場所に位置しています。

事業所の中には、北毛デイサービスと北毛ヘルパーステーションが入っており、事務室を共有しています。利用者の中には、両方を利用しての方が複数名いますので、職員同士で情

報共有を行いながら対応しており、利用者が安心して暮らせるように援助させて頂いています。

デイサービスでは、午前中はお風呂に入ったり、リハビリをして過ごして頂き、午後はレクリエーションで楽しく過ごして頂いています。レクリエーションはコミュニケーションを楽

しむだけではなく、動いたり大きな声を出すことによって、良いリハビリにもなっています。

ヘルパーは、お掃除や洗濯、入浴介助など日常生活のサポートをしています。住み慣れた自宅での生活を続けられるようお手伝いをするのが、ヘルパーの役割です。更に、一人暮らしの方も多くなっており、ヘルパーと会話をすることによって、利用者の寂しさや不安な気持ちを和らげることも大切な役割となっています。



北毛デイサービスのスタッフ



北毛ヘルパーステーションのスタッフ

7月の診療表は下記のQRコードでご確認ください。



※診療表は各事業所でもお渡ししています。

北毛病院 ☎24-1234
北毛診療所 ☎24-2818



みんなの 広場



平和 映画会

いのちの停車場

金沢の小さな診療所を舞台に、いのちに優しく寄り添う医師と避けることのできない死を迎える患者とその家族の物語。



- とき **8月30日(金)**
- ところ 浜川市民会館 大ホール
- じかん ①14時00分～16時00分
②18時00分～20時00分
※開場は上映の30分前からです
- 入場料 **一般1,000円 高校生以下800円**
- 主催 北毛保健生活協同組合(☎24-2141)
生活協同組合コープぐんま(☎24-5312)
浜川北群馬民主商工会(☎22-1482)

わたしの一枚

金島支部 品川 待子

この写真は19歳頃のものです。

高校を卒業するまでは体育の授業以外は運動とは無縁でした。でも大学の部活紹介で弓道を見ていいなと思い入部しました。誰もが初心者なので楽しく4年間続け、80歳になる今も同窓会を開くいい仲間たちです。

その後また運動と縁遠くなりましたが、60歳頃から太極拳、最近ぐんぐん体操とヨガを始めました。



先日健康チェックで初めて「筋肉質型」と判定され運動の効用にびっくりしています。

●配布者さん紹介●
半田支部
赤田 嘉代子さん
お蔭様で身体は丈夫で、今月で90歳になります。毎日ウォーキング五千歩以上を目標に歩いて、歩けた日はカレンダーに○をつけています。
グラウンドゴルフ週2回、買い物は自転車有馬のカインズやフレッセイ、総社の実家やお墓にも行きますよ。

私も
配って
ます



家族からも「おばあちゃん、食がいいですね。」と言われますが、昔から『食っての頑丈』と言うでしょう。
「くらしと医療」の配布は、先月から1軒増えて、現在14軒配っています。日中はみんな留守のことが多い、いつも「ポストに入れておくからね」って声をかけて配っています…と笑顔。(聞き手 足立みどり)

北毛保健生協 常勤・パート職員大募集 2025年卒業予定者も歓迎!!

募集している職種

- | | |
|-----------|-------------------|
| ①医師 常 | ⑧看護助手 常・パ |
| ②薬剤師 常 | ⑨介護職員 常・パ |
| ③社会福祉士 常 | ⑩調理 常・パ |
| ④理学療法士 常 | ⑪事務(2025年卒業予定者) 常 |
| ⑤言語聴覚士 常 | ⑫事務(医療クレーン) パ |
| ⑥臨床検査技師 常 | ⑬運転手 パ |
| ⑦看護職員 パ | 常 常勤 パ パート |

連絡先

浜川市有馬 237-1 北毛保健生活協同組合
総務部 関口まで TEL 0279-24-1234

第19回 グラウンドゴルフ大会開催



プレーの様子

今大会の上位3位までの結果は次の通りです。

男子の部

- 1位：星野 又男(半田)
- 2位：郡司 政信(市街地東部)
- 3位：生方 寅雄(北橋)

女子の部

- 1位：河村 葉子(市街地東部)
- 2位：樋口 昌子(豊秋)
- 3位：加藤 けい子(伊香保)



男子の部 上位3人
(左から郡司さん、星野さん、生方さん)



女子の部 上位3人
(左から加藤さん、河村さん、樋口さん)